

京都府京丹後市 峰山町住民まちづくりアンケート結果報告

吉原地区「愛宕山からの眺望」



丹波地区グラウンドゴルフ大会

長岡地区 京丹後長岡緑の少年団 「R4 緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰」



峰山東地区「ゆめサンサンロードの鯉のぼりとチューリップ」



峰山南地区「日進製作所こまねこアート」峰山高校美術部制作



五箇地区 稲作発祥伝説「月の輪田」



峰山西地区公民館愛護部事業「熱気球体験会」



新山地区「荒山区納涼祭」

「峰山町住民アンケート」調査

- 1 実施期間 令和4年7月8日～8月19日
- 2 対象者 峰山町在住の中学生以上全員
- 3 対象人数 10,580人
- 4 回収枚数 3,298通 (うちネット回答933通)
- 5 回収方法 各区にて回収(その後、峰山市民局で集約)
- 6 回収率 31%
- 7 調査方法 無記名、選択制(一部自由記述あり)
- 8 実施主体 峰山町区長会

「峰山町住民アンケート」発行責任者：京丹後市峰山市民局 TEL0772-69-0711

アンケート質問項目

- 1 あなたの性別を教えてください。
ア 男性 イ 女性 ウ 回答しない
 - 2 年代は次のどれにあてはまりますか。
ア 19歳以下 イ 20代 ウ 30代 エ 40代 オ 50代
カ 60代 キ 70代 ク 80代以上
 - 3 家族構成(世帯)について教えてください。
ア ひとり暮らし イ 夫婦のみ
ウ 親と子の二世帯同居 エ 親・子・孫の三世帯同居 オ その他
 - 4 現在の職業(主なもの1つ)を教えてください。
ア 会社員 イ 自営業 ウ 公務員・団体職員 エ 農業 オ 学生
カ 年金生活者 キ 無職 ク その他()
 - 5 お住いの区を○で囲んでください。区名で回答 帰省中の方は出身区に○をお願いします
 - 6 あなたの地域での暮らしに関する「重要度」と「満足度」について、あなたの考えに最も当てはまるものに○をつけてください。
 - 7 買い物や通院など日常の移動手段について、主に使うもの[主]、その次によく使うもの[副]について、教えてください。 ※番号をご記入下さい。
〔主〕主に使う移動手段 []←下の選択肢の番号を記載ください
〔副〕次によく使う移動手段 []←下の選択肢の番号を記載ください
1. 自分の運転する自家用車 2. 同居家族の運転する自家用車 3. 別居家族や親せきの運転する自動車
4. その他友人・知人の運転する自動車 5. オートバイ 6. 自転車 7. 電動シニアカー 8. バス
9. タクシー 10. 鉄道 11. 徒歩
- 8 お住いの地域は暮らしやすいですか。
ア 暮らしやすい イ どちらかといえば暮らしやすい ウ どちらかといえば暮らしにくい
エ 暮らしにくい
 - 9 今お住いの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。
ア 住み続ける イ 当分住み続ける ウ できれば転居したい エ すぐにでも転居したい
 - 10 最後に、皆が明るく元気に住める地域をつくっていくための具体的な提案などがあれば、箇条書きでお書きください。その他どんなことでもご意見等あれば自由にお書きください。

はじめに

峰山町区長会（峰山町の37区の区長で構成された会）では、将来にわたって「住みやすい、住み続けたい」と思える地域づくりについて取り組みを始めています。

皆様ご存じのように、京丹後市に限らず全国的な課題として、少子高齢化、核家族化の増加など社会が大きく変化する中で、地域のつながりが希薄化し、「一人暮らしのお年寄りの安否確認ができない」「子育てに悩んだときの相談相手がいない」「災害時の避難支援者が見つかりにくい」など、新たな地域課題が生まれています。

そのような問題に直面した今、20年、30年後の「わたしたちのまち」を考えていくことは、この町に住む私たちの役割の一つではないかと思えます。

そこで、地域で生活をされている皆様のご意見、思いをお聞かせいただき今後のまちづくりに反映させようと考えました。

まずは地域の課題を掘り起こすことを目的として、「峰山町住民まちづくりアンケート」を実施いたしました。

1、なぜ、アンケートを行うのか

今日、地域における課題は様々ですが、地域団体の役員の皆さんだけで全ての課題を把握することは困難です。

一方、実際に住民の皆さんが地域についてどう考えているのかなど、住民ニーズを把握することが、効果的なまちづくりへの第一歩となります。

2、住民アンケートを行うメリットは

①住民の考えやニーズが分かる。

住民の皆さんが地域にどんな課題を感じ、その課題に対しどう考え、地域団体に何を期待するかを知ることにより、「住民の要望」と「課題解決への取組み」との隔たりを解消できます。また、解決に取り組む優先順位をつける参考にもなります。

②集計結果の公表により、課題を共有できる。

アンケートを集めるだけで終わりとせず、集計結果をまとめて公表することで、住民の皆さんと課題を共有できます。そうすることで、住民の皆さんが地域に関心を持ち、一人ひとりに当事者意識が生まれることが期待されます。

このことは、「自分たちのこと」として考えるきっかけにもなります。

ご協力ありがとうございました。皆様からお答え頂いたアンケートをもとに、区長会一丸となって今後のまちづくりを進めてまいり所存でございます。

皆様方には、これからのまちづくりへのご協力を伏してお願いし、お礼とさせていただきます。

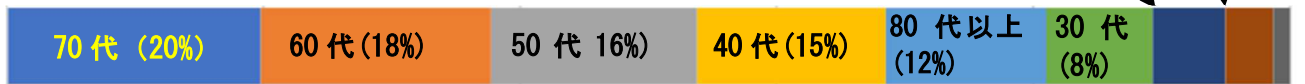
峰山町区長会
会長 寺田義弘

1 あなたの性別を教えてください。



性別	女性	男性	無回答	回答しない	合計
	1,639人	1,548人	59人	52人	3,298人

2 年代は次のどれにあてはまりますか。



年齢	70代	60代	50代	40代	80歳以上	30代	19歳以下	20代	無回答	合計
	653人	592人	530人	484人	412人	274人	187人	123人	43人	3,298人
	39%	44%	34%	30%	31%	25%	21%	12%		

*上記パーセント表示は、峰山町在住の世代別の回答率を表しています。

3 家族構成（世帯）について教えてください。



家族構成	親と子の二世帯同居	夫婦のみ	一人暮らし	親・子・孫の三世帯同居	その他	無回答	合計
	1,633人	882人	387人	170人	146人	80人	3,298人

* 回答の半数が核家族といえます。

4 現在の職業(主なもの1つ)を教えてください。



職業	会社員	年金生活者	無職	自営業	その他	公務員・団体職員	学生	農業	無回答	合計
	943人	722人	412人	345人	262人	246人	203人	92人	73人	3,298人

5 お住いの区を○で囲んでください。区名で回答 帰省中の方は出身区に○をお願いします

元町区	71人	2%	第10区	31人	1%	安 区	79人	2%	新町区	181人	5%
第1区	132人	4%	第11区	17人	1%	西山区	21人	1%	荒山区	517人	16%
第2区	13人	0.3%	第12区	30人	1%	小西区	40人	1%	内記区	83人	3%
第3区	53人	2%	第13区	11人	0.3%	菅 区	292人	9%	丹波区	95人	3%
第4区	47人	1%	第14区	47人	1%	新治区	90人	3%	矢田区	41人	1%
第5区	9人	0.3%	第15区	26人	1%	二箇区	220人	7%	橋木区	41人	1%
第6区	31人	1%	第16区	87人	3%	久次区	31人	1%	石丸区	18人	1%
第7区	56人	2%	第17区	68人	2%	五箇区	108人	3%	赤坂区	48人	1%
第8区	37人	1%	第18区	79人	2%	鱒留区	133人	4%	無回答	96人	3%
第9区	50人	2%				長岡区	269人	8%		3298人	

6 あなたの地域での暮らしに関する「重要度」と「満足度」について、あなたの考えに最も当てはまるものに○をつけてください。

*重要度とは・・・あなた自身が生活する上で必要かそうでないか

*満足度とは・・・現在お住まいの地域の現状に満足かそうでないか

設問一覧

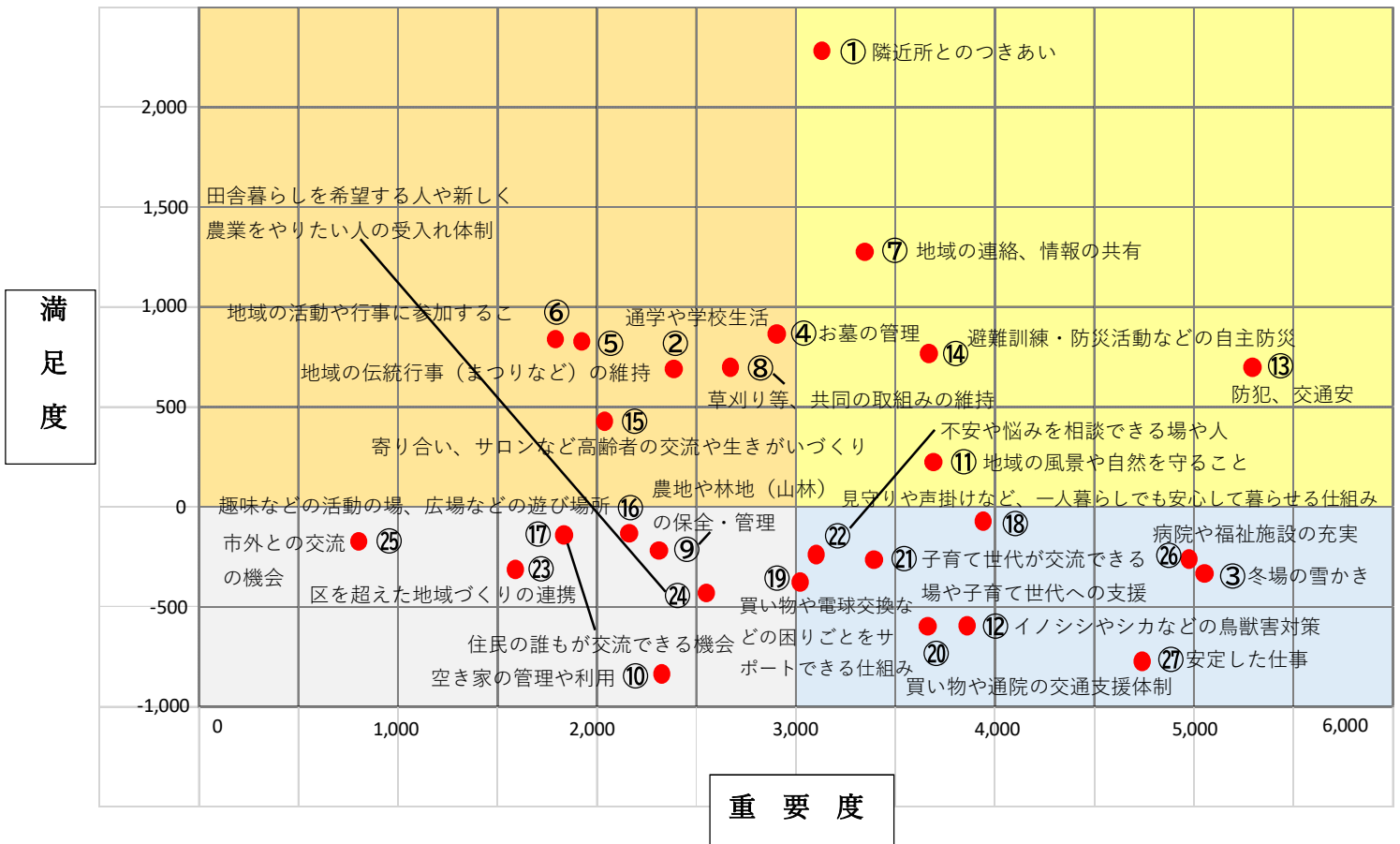
地域内での課題や、大切なことなど多岐にわたる設問を設けました。

設問が多く、全てご回答いただけない方もおられましたが、参考にさせていただくことができました。

①隣近所とのつきあい	⑮寄り合い、サロンなど高齢者の交流や生きがいづくり
②通学や学校生活	⑯趣味などの活動の場、広場などの遊び場所
③冬場の雪かき	⑰住民の誰もが交流できる機会
④お墓の管理	⑱見守りや声掛けなど、一人暮らしでも安心して暮らせる仕組み
⑤地域の伝統行事（まつりなど）の維持	⑲買い物や電球交換などの困りごとをサポートできる仕組み
⑥地域の活動や行事に参加すること	⑳買い物や通院の交通支援体制
⑦地域の連絡、情報の共有	㉑子育て世代が交流できる場や子育て世代への支援
⑧草刈り等、共同の取組みの維持	㉒不安や悩みを相談できる場や人
⑨農地や林地（山林）の保全・管理	㉓区を超えた地域づくりの連携
⑩空き家の管理や利用	㉔田舎暮らしを希望する人や新しく農業をやりたい人の受入れ体制
⑪地域の風景や自然を守ること	㉕市外との交流の機会
⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策	㉖病院や福祉施設の充実
⑬防犯、交通安全	㉗安定した仕事
⑭避難訓練・防災活動などの自主防災	

全体

【グラフの見方】



座標軸で、重要度・満足度のバランスが見て取れます。年代別で回答も異なるので、それぞれの対応が求められます。特に、「重要度は高いが、満足度が低い」項目は重要です。有害鳥獣対策や空き家の管理など、早急に地域づくりに反映させなければならない問題が出てきています。

重要度が高いグループの一覧表		重要度	満足度
		順位	
1	⑬防犯、交通安全	1位	9位
2	③冬場の雪かき	2位	21位
3	⑳病院や福祉施設の充実	3位	20位
4	㉑安定した仕事	4位	27位
5	⑱見守りや声掛けなど、一人暮らしでも安心して暮らせる仕組み	5位	12位
6	⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策	6位	25位
7	⑭避難訓練・防災活動などの自主防災	7位	6位
8	⑪地域の風景や自然を守ること	8位	11位
9	㉒買い物や交通支援体制	9位	24位
10	㉓子育て世代が交流できる場や子育て世代への支援	10位	19位
11	⑦地域の連絡、情報の共有	11位	2位
12	①隣近所とのつきあい	12位	1位

重要度で一番目に上がったのは「⑬防犯、交通安全」で、昨今の振り込め詐欺や煽り運転などこれまで考えられなかった犯罪行為の多発を反映してのことだと思われます。また、「②冬場の雪かき」や「⑱一人暮らしでも安心して暮らせる仕組み」が挙げられていることから、防犯交通安全も含め、地域での見守りや声掛けである程度抑止できることが考えられます。やはり地域共同体としての結びつきは重要であると言える結果でしょう。

重要度が低いグループの一覧表		重要度	満足度
		順位	
1	㉔市外との交流の機会	27位	17位
2	㉒区を超えた地域づくりの連携	26位	16位
3	⑰住民の誰もが交流できる機会	25位	13位
4	⑥地域の活動や行事に参加すること	24位	4位
5	⑤地域の伝統行事（まつりなど）の維持	23位	5位
6	⑮寄り合い、サロンなど高齢者の交流や生きがいづくり	22位	10位
7	⑯趣味などの活動の場、広場などの遊び場所	21位	14位
8	⑨農地や林地（山林）の保全・管理	20位	15位
9	⑩空き家の管理や利用	19位	26位
10	②通学や学校生活	18位	7位
11	㉔田舎暮らしを希望する人や新しく農業をやりたい人の受入れ体制	17位	23位
12	⑧草刈り等、共同の取り組みの維持	16位	8位

1番目から6番目まで、主に地域内での交流活動が重要視されていない結果となりました。これは、誰も予期しなかった「新型コロナウイルス感染症」の影響が多く出ていると思われます。今は、コロナ禍の影響で地域内での交流は盛んではありません。しかし、重要度が高いと挙げられた項目に取り組んでいくためには、地域での交流は必要不可欠なことです。

年代別(重要度・満足度高い)

高いグループ		1	2	3
10～20代	重要度	⑬防犯、交通安全	③冬場の雪かき	⑳安定した仕事
	満足度	①隣近所とのつきあい	⑥地域の活動や行事に参加すること	②通学や学校生活
30～40代	重要度	⑳安定した仕事	⑬防犯、交通安全	③冬場の雪かき
	満足度	①隣近所とのつきあい	②通学や学校生活	⑭避難訓練・防災活動などの自主防災
50～60代	重要度	⑬防犯、交通安全	⑳安定した仕事	③冬場の雪かき
	満足度	①隣近所とのつきあい	⑦地域の連絡、情報の共有	④お墓の管理
70代以上	重要度	⑬防犯、交通安全	⑯病院や福祉施設の充実	③冬場の雪かき
	満足度	①隣近所とのつきあい	⑦地域の連絡、情報の共有	④お墓の管理

年代別では、共通して防犯など安心して暮らせることへの重要度が高く現れました。

また、年代が上がる则病院・福祉の充実が求められています。

どの世代も共通して、隣近所との付き合いに関して満足度が高く、地域内での良好なコミュニケーションが行われていることが伺えます。

年代別(重要度・満足度低い)

低いグループ		1	2	3
10～20代	重要度	⑮市外との交流の機会	⑰住民の誰もが交流できる機会	①隣近所とのつきあい
	満足度	⑩空き家の管理や利用	⑳安定した仕事	⑮寄り合い、サロンなど高齢者の交流や生きがいづくり
30～40代	重要度	⑮市外との交流の機会	⑤地域の伝統行事（まつりなど）の維持	⑰住民の誰もが交流できる機会
	満足度	③冬場の雪かき	⑳安定した仕事	⑯病院や福祉施設の充実
50～60代	重要度	⑮市外との交流の機会	⑰住民の誰もが交流できる機会	⑲区を超えた地域づくりの連携
	満足度	⑳安定した仕事	⑩空き家の管理や利用	⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策
70代以上	重要度	②通学や学校生活	②通学や学校生活	⑲区を超えた地域づくりの連携
	満足度	⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策	⑩空き家の管理や利用	⑳田舎暮らしを希望する人や新しく農業をやりたい人の受入れ体制

前ページ全世代の通り、地域内での交流活動が重要視されていません。
 しかし、隣近所との関係性は良いので、コロナが収束すれば交流が再開するものと思われます。
 いわゆる生産年齢層では、「安定した仕事」に不満が表れており、雇用環境の悪化が伺えます。
 空き家の管理も問題視されており、早急な対策が求められています。

小学校区別 重要度・満足度ランキング

峰山	重要度	満足度（ワースト）
1位	㉗安定した仕事	⑩空き家の管理や利用
2位	⑬防犯、交通安全	⑳買い物や通院の交通支援体制
3位	㉖病院や福祉施設の充実	③冬場の雪かき

いさなご	重要度	満足度（ワースト）
1位	③冬場の雪かき	⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策
2位	⑬防犯、交通安全	⑩空き家の管理や利用
3位	㉖病院や福祉施設の充実	㉔田舎暮らしを希望する人や新しく農業をやりたい人の受入れ体制

しんざん	重要度	満足度（ワースト）
1位	⑬防犯、交通安全	㉗安定した仕事
2位	③冬場の雪かき	⑩空き家の管理や利用
3位	㉖病院や福祉施設の充実	⑫イノシシやシカなどの鳥獣害対策

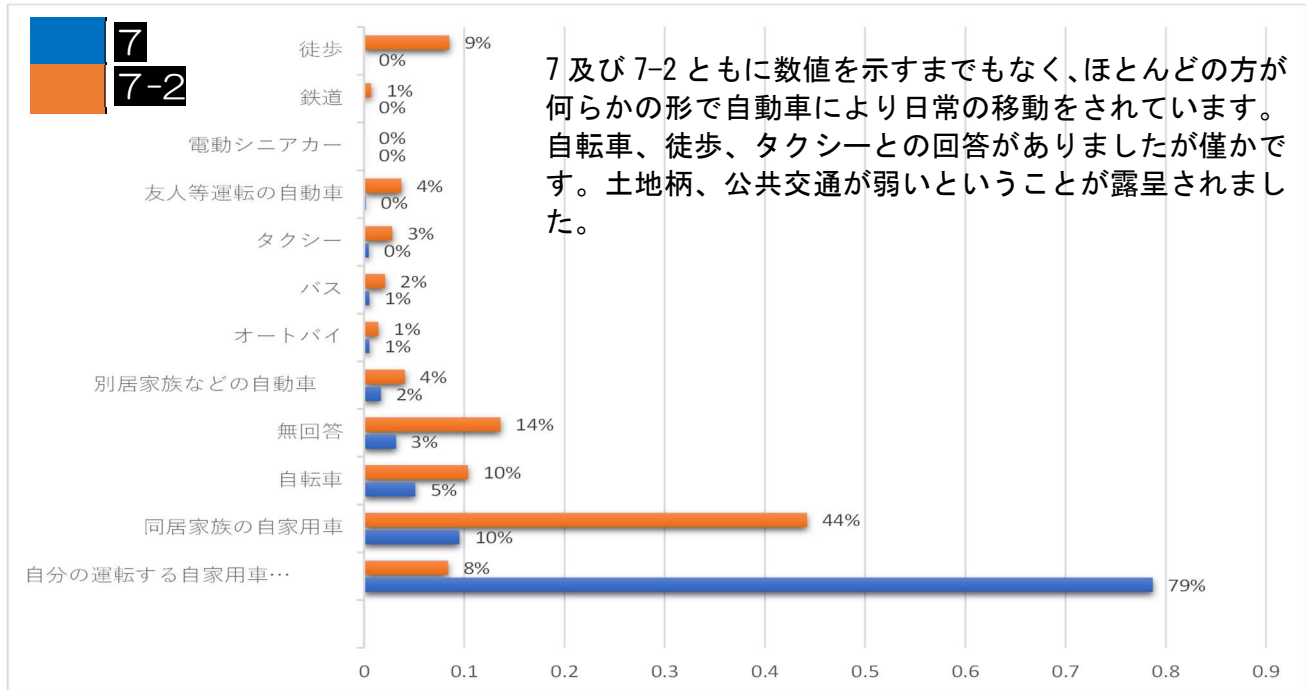
長岡	重要度	満足度（ワースト）
1位	⑬防犯、交通安全	㉗安定した仕事
2位	③冬場の雪かき	⑩空き家の管理や利用
3位	㉗安定した仕事	⑳買い物や通院の交通支援体制

小学校区別では、多少の地域差が出ています。郊外の地区では有害鳥獣対策が強く求められています。
 また、共通して「交通支援」が重要視され、買い物や通院などの移動が不安視されています。

7 買い物や通院など日常の移動手段について、主に使うもの[主]、その次によく使うもの[副]について、教えてください。 ※番号をご記入下さい。

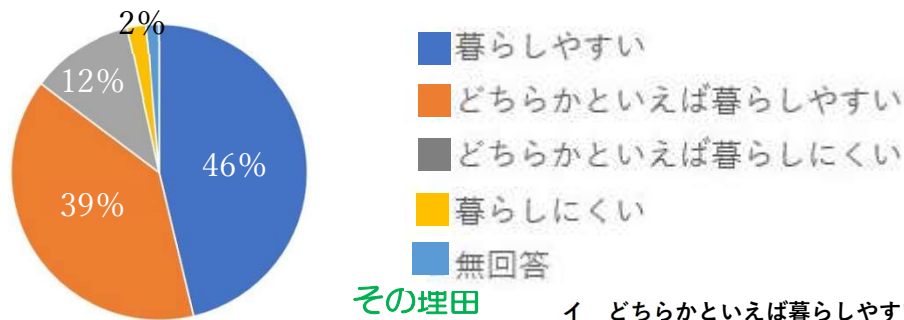
〔主〕主に使う移動手段を記載ください

7-2 〔副〕次によく使う移動手段を記載ください



7及び7-2ともに数値を示すまでもなく、ほとんどの方が何らかの形で自動車により日常の移動をされています。自転車、徒歩、タクシーとの回答がありました。土地柄、公共交通が弱いということが露呈されました。

8 お住いの地域は暮らしやすいですか。



ア 暮らしやすい

- 嫌がらせをする人がいない
- 皆が協力的
- 生まれた所だから
- 病院、市役所、銀行等にも近く便利である
- 楽しいから
- 自由で安全で気楽な暮らし
- 立地もよい
- 安定している
- 転居してきましたが、地域の受け入れが良かった
- 外に出た事がないから 自然と町とのバランスが良い
- 暮らしやすいがコロナのせいにして物事の多くを疎遠にしてないか

その埋田

イ どちらかといえば暮らしやすい

- 市役所の課によっては他町に行かなければならないのは不便
- 災害等の被害少ないことはとても住むにはいい
- アパート等の乱立により、域外からの住人が多くなり心配な面も
- 近所の方とは話さないが、スーパーなど近くていい
- 都会より田舎の方が好き
- 利便性が良い
- 人柄がよいと思う
- 進学後戻ってきたい
- 冬の雪だけダメ
- 若い世代が少ない

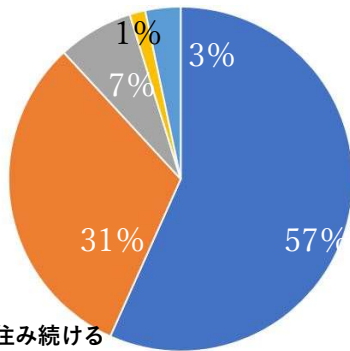
ウ どちらかといえば暮らしにくい

- 自家用車がないと動くことができない コンビニが近くない
- 太陽ソーラーの設置により電磁波が気になる
- インターロッキング 舗道をアスファルトにしてから夏は外が40℃以上で暑くなった
- バスが通らない (何か考えてほしい) 冬の雪すかし
- 古い慣習が必要ならば、そう考える人だけで行えばよい
- 昔と異なり田舎でも人間関係が希薄になってきている

エ 暮らしにくい

- 雪が多い日は買い物不便
- 子どもの通学が不便
- 大きな病院が無い
- 人口が少ないから
- 交通手段が不便
- 除雪が大変
- 何かにつけて不便
- 近所との人間関係

9 今お住いの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。



その理由

ア 住み続ける

- 唯一無二のふるさと
- 我が家だから
- 先祖の土地・墓
- 長男にて
- 激動の時代だったので、当時のことを伝えておきたい
- 経済的にここに住む事しかできない
- 高齢者だから
- 住めば都
- 食べ物とてもおいしいです
- 産まれた所
- 立地条件が良い
- 地域との付き合い具合が程よいので住みやすい
- 皆が協力的
- 田園等守っていききたい
- 好きだから
- 将来を見通して

イ 当分住み続ける

- 大学に行く時は、ここをはなれる
- 住みなれた町だから
- 一人になった時にはこの地では住みにくい
- 区の安定の為
- こだわりは無いが、今はとりあえず
- 災害が少ない
- ちょっと区費が高い
- 両親が健在のうちは
- 年老いて一人になったら、子供を頼りに移住（転居）も考える
- 自分が死までここに居る
- 更地にして返さなくてはならない

ウ できれば転居したい

- 家のまわりの草取りが大変（特に処分）
- 都会の便利な所へ
- 近所つきあいが楽な場所が良い
- 年をとった時、交通の便のいい所へ
- 除雪が私道にてブルが入らないので大変
- バスが通らない
- 年をとればとるほど住みにくい
- 区長したくない
- 交通手段が自分での運転のため、年とると難しい
- 必要とは思えない行事を担わなければならないことが理解できない

エ すぐにでも転居したい

- 見慣れたから
- 近隣の性格の悪さ
- 大雨のとき、堤防が決壊しないか心配
- 体の自由が利かない

10 最後に、皆が明るく元気に住める地域をつくっていくための具体的な提案などがあればお書きください。

・アンケートにご協力いただきました住民の皆様から多くの忌憚のないご意見を頂戴しました。総数は 700 通（複数記入含む）を超え、関心の高さを伺いました。印刷枚数の関係から、この場での全件公開はできません。代わりに峰山市民局ホームページ上で公開いたしますのでご覧いただければ幸甚にございます。（個人が特定できるものや、表現方法等、若干の編集を加えたものもあります）

⊙地域の皆さんと交流する会みたいなものを開いたら、皆が明るく元気に住める地域を作れるかなと思う。また、あいさつをするという事も大切だと思う。

⊙独居→空き家が徐々に増えていく。空き家に引っ越して来られる方との付き合い方が難しい→区の共同の取り組みに非協力的な方もあり、区民に負担がかかる。高齢化に伴い地区活動にも支障をきたしている。

⊙高齢者二人なので近所の若い世代と交流がなく都会に住んでいるようだ。隣組があってもそれぞれ知らぬ顔。子供達も声かけしても知らぬ顔。親のしつけも？と思う所がある。近所つきあいが無い隣組だ。

⊙なぜみんなが明るく元気に住まなければならないのか？人それぞれだと思う。地域活動は面倒くさい。コロナで活動ができなくても問題なかったら、無くしたらいいと思っている人もいるはず。時代は変わって行く。

⊙隣組、PTAの廃止。昼間に自由に身動きできる人が家庭に必ずいるという常識はもう現代では通用しない。

⊙配りものなどは必要な人だけ配り、残りはパソコンに送ればよい。祭りや納涼祭はイベント会社に丸投げでよい。これからの若者が住みやすい街にしていけないといけない。

⊙公民館が多すぎる。たくさん建てるくらいなら道路を整備した方が絶対に良い。

- ⑩使用していない幼稚園や学校を市民が利用できるように安価で貸してほしい。地域貢献に繋がる。
- ⑩家電製品の故障など、初期的なことを教えていただけるような方がおられるとうれしい。
- ⑩火葬場の近くに共同墓地を設けてほしい。年々、墓の管理が難しくなっている。
- ⑩高齢化している地域では草刈りや神社の清掃など負担が大きい。若い人の多い地域の人などに、ボランティアで助け合う仕組みができればよいと思う。何か特典を付けて手伝ってもらえる事が出来たらいいと思う。
- ⑩秋祭り時に当役宅で酒食事を準備し芸打ち神楽等の立ち寄り先としてもてなす慣習を廃止してはどうか。準備や片付けやトイレ等家側の負担が大きく、このコロナ禍が変えるいい機会だと思う。
- ⑩若者定住の為に安定した仕事確保。小児科病院の安定した確保。安心して暮らせるための、どこにでも防犯カメラ。老人にとってはいろいろあるが、中間層には何もない。若年層も何もない。若者が定住してこそ未来のある峰山ではないか。小学校は一か所に集約すればどうか。
- ⑩地域づくりも大切だが、人づくりがまず先に大切である。
- ⑩高齢化に伴い、体の不自由な方への地域内に「お助け隊」等のしくみが出来れば嬉しく思います（雪かき、買い物、電球交換等、気楽に依頼出来る所）。
- ⑩若い方の意見を聞いてほしい。（最初から聞く耳を持たない）
- ⑩地域行事の参加方法がわからないので、参加方法を回覧もしくは公告(ポスト投函)してほしい。
- ⑩同級生のなかで「丹後には帰りたくない」との意見は特に女性に偏っている。自治活動での接待役、夫が消防で忙しい時期は子育てに参加できない。男性の意見が重視されて、話し合いの場に女性がいないなど、娘たちにインプットされていて、地縁のある田舎へ帰ることを敬遠されている印象。
- ⑩何でもかんでもサービスの無償化という施策は止める。対価は支払い、サービスの質の向上に努める。
- ⑩子供の学費、高校まで無料にしてほしい。ひとり親への配慮が良すぎて、全額支払っている方は苦しくなる。
- ⑩弥栄病院が院外処方になりました。車椅子の方も大勢おられます。院内処方はできないものかと思います。
- ⑩①病院や買い物等の外出支援の強化を求めたい。②三世同居、近所への取り組み強化を求めたい。③区事務所と市民局との間で、ネット環境の整備が必要（地元はOK）。
- ⑩高齢者、障害者の入所施設、グループホームが少ない。あっても、中々入れない。そのため、介助者は、仕事なども、制限がある。心身とも、疲弊している。周りの人には、中々理解してもらえない。
- ⑩長生きの町なのは素晴らしい事だが それを支える(介護する)人など若者がいないと心から素晴らしい町とは言えない。今後 恐怖、不安でしかない。今の正直な気持ちです。
- ⑩道路端の草などは、安全対策は必要ですが、地域でも少し手伝わっても良いと思います。
- ⑩セクハラや女性差別の考え方が根付いている風土を変えるための取り組みを、市の側から始める
- ⑩代々受け継いでいる農地を維持できなくなっている人が多い。米作りをやめるにしても、他の田んぼに水がまわるように、草の管理などはしないといけない。買い手もないのでなんとかしたい。"
- ⑩山林や田畑、土地など、昔からの所有物を今後どうやって維持していくか。人が減っていく中で、残った人への負担が大きくなっている点が、なんとかならないものかと思っている。
- ⑩生活道路の架け替えに時間がかかりすぎいませんか？スピード感のある対応をして欲しい。
- ⑩安易なIターンを期待するよりも、当地に住む(守る)意志のあるUターンを促進する施策も有効と考える。
- ⑩意味のないことに労働力を使われる。説明責任がない、説明能力もない。若者の意見は通らない。今後この町をよくしたいというビジョン（未来設計）もない。老人の意見ばかり通り住みにくい。
- ⑩「空き家の管理について」壊す以外管理できない家屋等。我地域にも有り近隣宅は困っている。市は調査し困っている方の意見を聞いたことがあるのか。荒地も然り。誰もが大きな声をあげているわけではない。
- ⑩若い人が少なく、村役が大きな負担。勤務形態も様々で休みを取るのも困難。昔通りのやり方に強く拒絶を感じる。寄り合いも個人宅でやることに対して強い抵抗がある。

④市からの広告紙が多い。作成費、印刷費等の経費節減を願う。カーボンニュートラル面も考えた紙削減も必要です。

④このアンケート自体が無駄遣い 必要枚数の配布で充分です。

アンケートは峰山市民局ホームページ上でも公開しています。
また、自由記入欄も全件公開をしていますので、ぜひご覧ください。

